北九州市民の会ニュース

2023年北九州市長選挙にむけて 政策づくりスタート

（左から）開会あいさつする三輪事務局長と市政報告をおこなう荒川徹・日本共産党北九州市議団長、区分区域見直し問題を報告する山内涼成市議

平和とくらしを守る北九州市民の会第30回幹事会が10月9日午後、戸畑区のウエルとばたで開催され、2023年北九州市長選挙に向けた政策づくりなどを含めた、新しい活動方針案について討議しました。加盟団体の代表者など約20名が参加し、活発な意見交換、問題提起が出されました。

三輪俊和事務局長は参加者からの意見や要望を踏まえ、「コロナ対策や区分区域見直し、公立幼稚園全廃など、北九州市にはたくさんの問題点があることを共有することが出来た。強大な組織化を図り、問題解決に取り組んでいかないといけない」とまとめ、北九州市長選挙を視野に入れた活動方針の実行を約束しました。

第30回幹事会活動方針（要約）

＜基本方針＞コロナ対策をはじめ国の悪政から市民のいのちとくらしを守る市政へ

北橋市政（2007 年発足）は、「元気発進！北九州」プラン（2008 年）及び「北九州市新成長戦略」（2013 年 3 月、2016 年 3 月改定）とこれを支える「行財政改革大綱」（2014 年 2 月）の推進により、住民福祉を後退させ、急速な人口減少と地域経済の崩壊をもたらしてきました。さらにコロナ禍は、北九州市においても自民・公明政権の下での医療切り捨て、ケア労働を蔑ろにする政治の矛盾を表面化させました。一日も早いコロナ収束のためにも市政の転換が求められています。1 年後の北九州市長選挙を展望し、市民のいのちとくらしを守る市政を実現するために、北橋市政に対抗する市民要求を積み上げた政策づくりと市民要求運動の高揚をはかる施策を実施していくことが必須の課題です。

＜具体的方針＞市民のいのちとくらしを守る市政を実現するために

①市長選対策：1 年後の北九州市長選挙を闘う体制づくりに、いまからとりくみます。市長選挙を見据えての市政分析・政策活動に今から取り組んでいきます。市長選挙を共闘して闘うために、他団体との話し合いをすすめ、政治確認団体の結成を目指します。

②当面する市民運動：「高齢者福祉乗車券」署名活動を継続するとともに、公共交通やおでかけ交通などの問題で建築都市局との協議の場を設定するよう取り組みます。「区域区分見直し」問題は、基本方針の撤回を求める住民運動が各区で起こりつつあります市民の会として住民運動を応援し、諸施策を検討・実施していきます。

③「女性の会」は、コロナ禍の下で、北九州市の女性の実態をつかむための市民アンケートにとりくみます。市民要求として政策化し、市長選につなげていく活動が提起されています。これを全面的に支援していきます。

④社会を変えたいという青年運動が広がっています。コロナ禍の下で、食料支援の活動が活発です。これらの青年運動に、市民の会として全面的に支援していきます。

⑤市民要求運動に基づき、議会への請願・陳情がなされます。市民の会としても協力し、支援していきます。とりわけ、毎年の概算要求時期に、市民の会として総括的な概算要求をし、当局と交渉していきます。

⑥組織体制：活動方針を実践するために、役員人事を補充・充実させるとともに、諸会議を定例化します。

第439回さよなら原発！金曜行動
２か月ぶりに再開されました

10月1日（金）小倉駅前デッキで、第439回さよなら原発！金曜行動がありました。８月、９月の２か月間は、コロナ禍による緊急事態宣言が持続していたため、金曜行動は自粛しておりました。

原発の危険性を訴える深江事務局長（左）

さよなら原発北九州連絡会の深江事務局長、棚次会長はじめ、数名でのリレートーク。原発ゼロ法案の国会審議を求める署名活動もしました。これから毎週金曜日、継続していきます。どうぞ、ご参加ください。

福岡市民連合と平和ネット
「選挙に行こう！」アピール宣伝

10月3日（日）、福岡市民連合の呼びかけに応えて「平和をあきらめない北九州ネット」が、小倉駅と黒崎駅で「選挙に行こう！」アピール宣伝をしました。

●小倉に参加した藤本修子さん（ＦＢ）

3日秋晴れの下、午後2時。ＪＲ小倉駅は人通りがいつになく一杯。平和をあきらめない北九州ネットが市民連合と一緒になって「選挙へ行こう」行動を展開した。各団体の横断幕やプラカードにリレートーク。あいにく衆議院選挙候補者は翌日の国会開会準備で来なかったが市民連合に賛同する市議会議員も参加し各人、しゃべるしゃべるしゃべった。

●黒崎に参加した竹内俊一さん（ＦＢ）

今日は14時から県下主要個所で同時刻「選挙に行こう！」アピール宣伝。北九州市内は小倉駅前と黒崎駅前。いつものことながら、女性陣にがっちり固められての街宣で、それぞれでリレートーク。みんなこの間の安倍・菅政治で働く現場、生活がひどく壊され、政治の腐敗がどれほど広がったか、そんなことを織り交ぜながらのトークでした。今日の行動の様々な方面の呼びかけの中で、市民連合ふくおかの旗を抱えてきた方も参加してました。それにしても、日曜の黒崎駅前は人通りが少ない。平日でもそうなんだけど、やはり、さびれているんでしょうねぇ。昔は小倉駅にも負けないぐらいの乗降客だったのに・・。

八幡市民会館の活用を求める連絡会開催

10月8日（金）、コロナ禍の下、2か月延期されてきた連絡会が開かれました。埋蔵文化センターを八幡市民会館に移転する事業は大詰めの段階に来ているという認識の下、熱心な討議が繰り広げられました。

これまで連絡会は、移転事業に関する市長あて質問状を提出（6/28）、これに対するあまりにも酷い回答を受け取っている。また、これに関してドコモモに対して「当局見解を是認しているのか」という問い合わせを送付、返答（9/7）に関する会員の評価・意見書を検討した結果、ドコモモは用途変更を容認しており、私たちがめざす保存・活用にとって依拠できる存在ではないという共通認識となりました。12月議会はじめ今後の対応を協議。合意事項として、存続の会および連絡会の「これまでの取り組み」をまとめ、来年3月を目途にパンフレットを作成することが決まりました。

次回連絡会は、11月19日（金）13：30　大谷市民センター。

平和ネットがzoom会議

10月11日（月）、「平和をあきらめない北九州ネット」は、zoomで定例会議を持ちました。主な議題は10月16日（土）の小倉駅集会（14：00～15：00）の持ち方について。候補者の参加確認、メッセージとリレートーク弁士など詳細を決定しました。衆議院選挙後の平和ネットの活動として、11月3日（文化の日）14：00　小倉駅で街頭宣伝活動に取り組むことを決めました。次回会議は、11月12日（金）18：00第１法律事務所　zoom会議。

平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817　小倉北区田町 13-21 田町ビル３Ｆ
TEL 093-592-5000 FAX093-571-4346
http://siminnokai.sakura.ne.jp
e-mail:koe@siminnokai.com